

高知県道路トンネル維持管理計画



令和6年12月
高知県土木部道路課

目 次

1 トンネル維持管理計画の概要.....	1
1.1 トンネル維持管理計画の目的.....	1
1.2 高知県のトンネル維持管理における基本方針.....	1
1.3 トンネル維持管理計画の対象箇所.....	2
2 トンネル維持管理の方法と効果.....	3
2.1 状態把握.....	3
2.2 維持修繕費の最適化.....	5
2.3 修繕対策の実施.....	6
2.4 維持管理計画の策定・実行.....	6
2.5 新技術等の活用（R7.10 更新）	6

1 トンネル維持管理計画の概要

1.1 トンネル維持管理計画の目的

高知県が管理する国道・県道には、現在 208 本（令和 4 年 3 月時点）のトンネルがあり、そのうち建設後 50 年以上を経過したトンネルは約 16.3%の割合ですが、20 年後には全体の約 59.1%となり、今後、急速に増加していくことになります。

また、県では平成 24 年 12 月に発生した中央自動車道笹子トンネルの天井板崩落事故を機に改正された道路法（平成 26 年 7 月省令施行）に基づき、5 年に 1 回の頻度で行うことが義務付けされた点検や診断を行っており、この度、診断結果を反映した「高知県道路トンネル維持管理計画」を策定しました。今後は、この計画に基づき施設の健全性の確保に取り組んでいくこととしています。

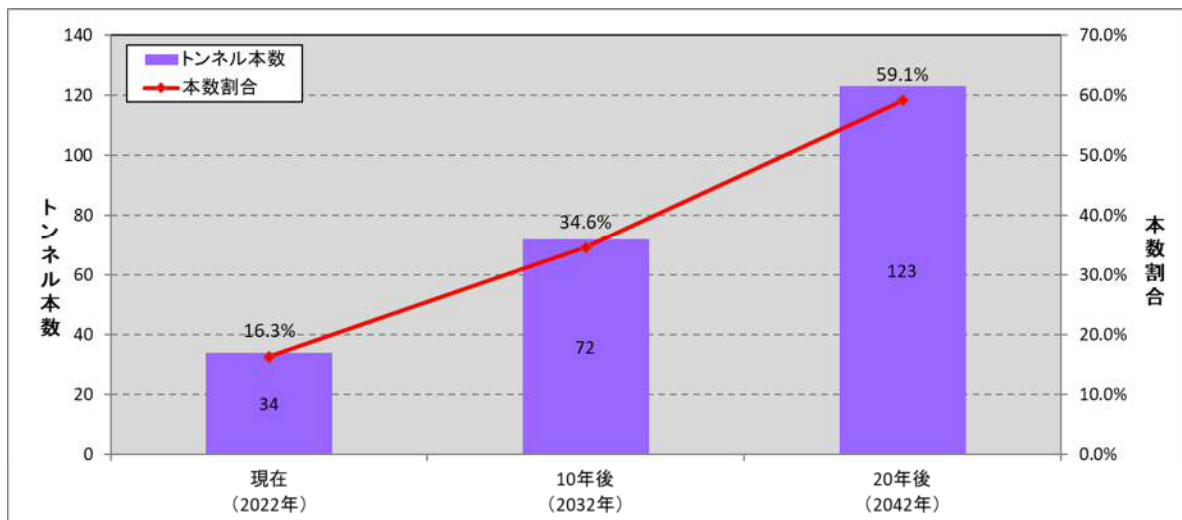


図 1.1 50 年以上を経過したトンネルの分布の推移

1.2 高知県のトンネル維持管理における基本方針

高知県では、次の基本方針により安全で効率的なトンネルの維持管理を行います。

① 状態把握

5 年に一回の点検・診断でトンネルの状態を把握し、健全度ランクを判定します。

② 維持修繕費の推計

点検・診断の結果に基づき、今後発生するトンネルのライフサイクルコスト（以下、「LCC」という）を推計して、維持修繕費を算出します。

③ 効率的な維持管理計画の立案・実行

優先順位をつけて効率的な維持管理計画を立案します。

④ メンテナンスサイクルの確立

図 1.2 に示す点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルを確立させ、持続的なサービス水準の維持につなげていきます。

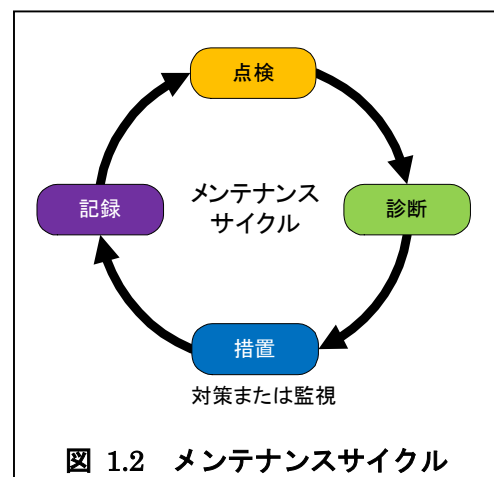


図 1.2 メンテナンスサイクル

1.3 トンネル維持管理計画の対象箇所

高知県が管理するトンネルの本体工と付属施設（照明施設・非常用施設・換気施設）を対象に計画を策定しました。

表 1.1 高知県管理のトンネルの内訳（令和4年3月現在）

	トンネル延長 (km)			トンネル本数		
	矢板工法	NATM※1	計	矢板工法	NATM※1	計
一般国道	21.7	26.0	47.7	71	50	121
主要地方道	6.0	13.9	19.9	26	31	57
一般県道	4.2	5.6	9.8	18	12	30
計	31.9	45.5	77.4	115	93	208

※1 NATM（New Austrian Tunneling Method）：主に吹付けコンクリートとロックボルトによる支保工で地山を補強するトンネル工法。従来の矢板工法（支保工に矢板を使用）に代わり、概ね平成年代より山岳トンネルの標準工法となった。なお、素掘り・吹付けのみのトンネルは矢板工法に分類している。

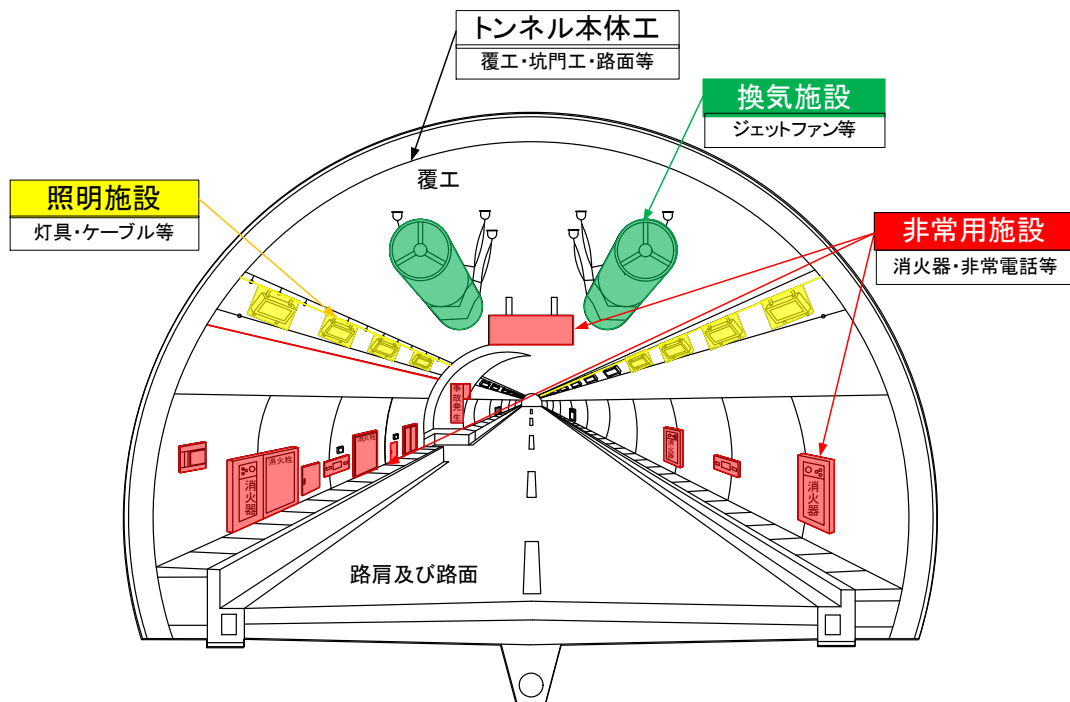


図 1.3 トンネル各施設の名称

2 トンネル維持管理の方法と効果

2.1 状態把握

高知県では、表 2.1 に示す点検により変状や異常の有無を確認することとしています。

表 2.1 高知県トンネル点検体系

点検種別		概要
本体内 点検	日常点検	通常パトロール ^{注 1)} により車上目視で実施する点検。
	異常時点検	日常点検で変状・異常が認められた箇所に対し、遠望目視 ^{注 2)} により実施する点検。
	定期点検	5年に1回、近接目視・打音検査等によって実施する点検。
	臨時点検	異常気象時、地震等が発生した際に、異常時パトロール ^{注 1)} により実施する点検。
付属施設 点検	日常点検	通常パトロール ^{注 1)} により車上目視で実施する点検。
	定期点検等	照明施設、非常用施設、換気施設の保守のための定期的な点検等

注 1) 「高知県道路パトロール実施要領」に規定されるパトロール

注 2) 遠望目視により、変状等の進行性が確認された場合、または変状の状況が詳しく識別できない場合は、近接目視を実施する。

定期点検では、トンネルの状態を把握し、トンネル本体内に関しては表 2.2 に示す区分で、健全度ランクを判定します。

表 2.2 本体内の変状に対する健全度ランク表

健全度 ランク	状 態	措置の内容
I	利用者に対して影響が及ぶ可能性がないため、措置を必要としない状態。	—
II	II b 将来的に、利用者に対して影響が及ぶ可能性があるため、監視を必要とする状態。	監視
	II a 将来的に、利用者に対して影響が及ぶ可能性があるため、監視を行い、予防保全の観点から計画的に対策を必要とする状態。	監視 計画的に対策
III	早晚、利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、早期に対策を講じる必要がある状態。	早期に対策
IV	利用者に対して影響が及ぶ可能性が高いため、緊急 ^{注 1)} に対策を講じる必要がある状態。	直ちに対策

注 1) 判定区分IVにおける「緊急」とは、早期に対策を講じる必要がある状態から、交通開放できない状態までを言う。

トンネルの本体工の変状に対しては、「外力」「材質劣化」「漏水」に区分して健全度を判定し、それぞれの変状区分に応じた対策を実施します。(図 2.1)

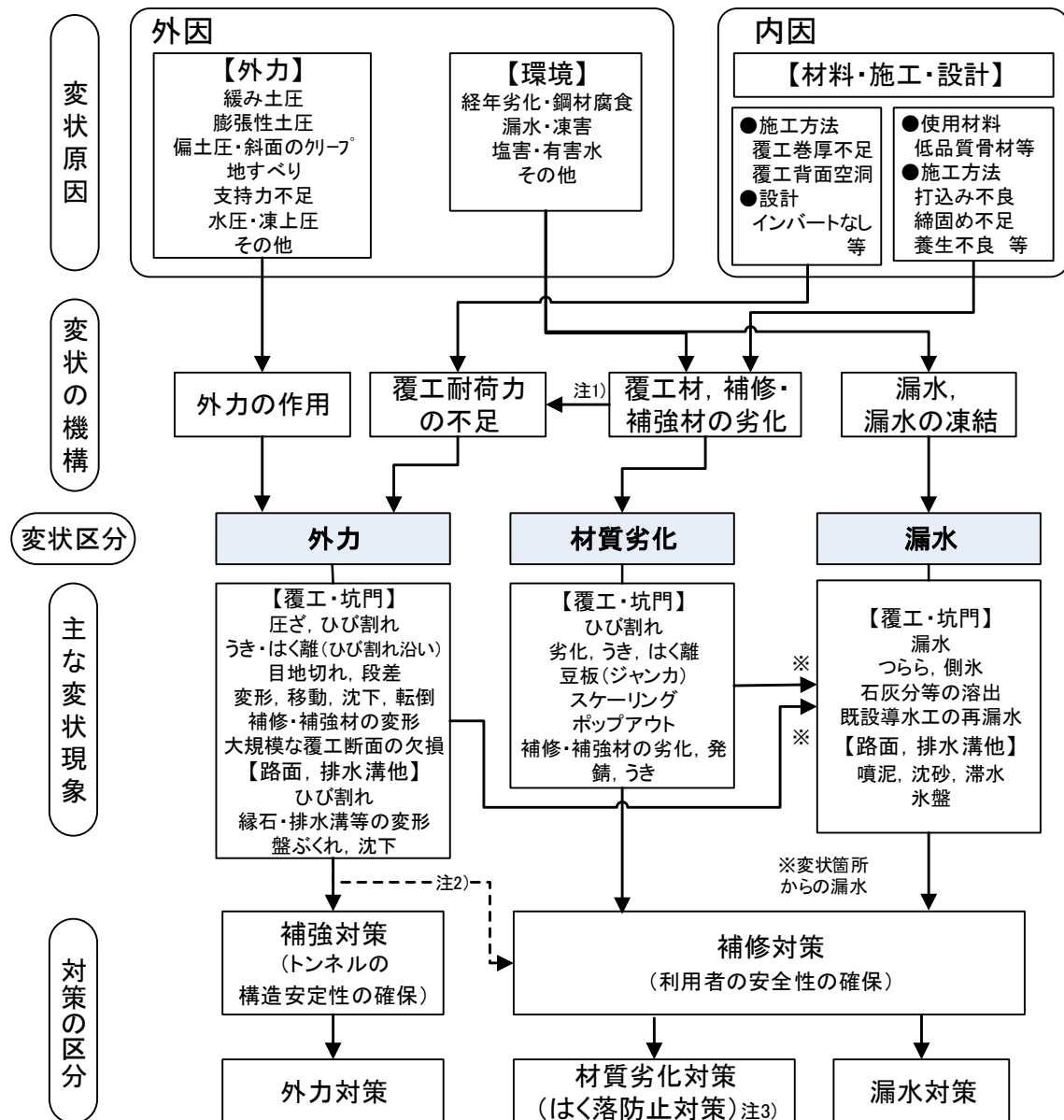


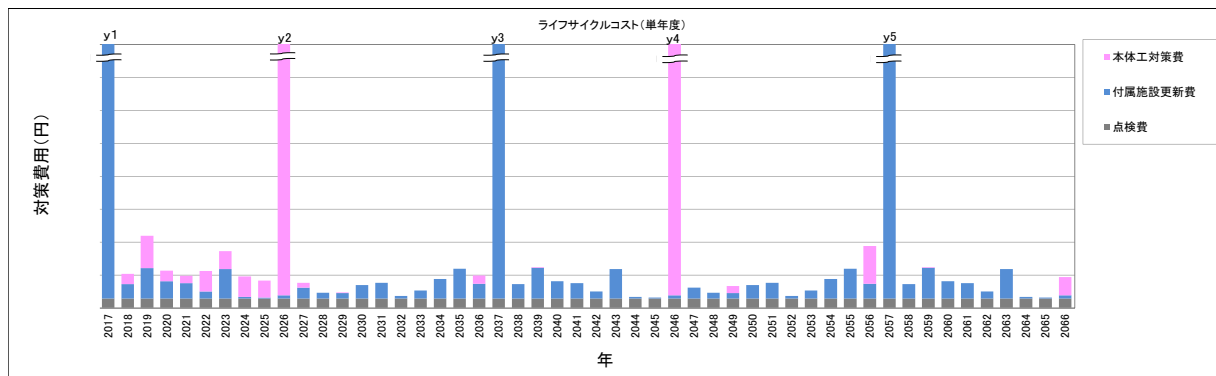
図 2.1 変状原因と変状区分・対策区分

2.2 維持修繕費の最適化

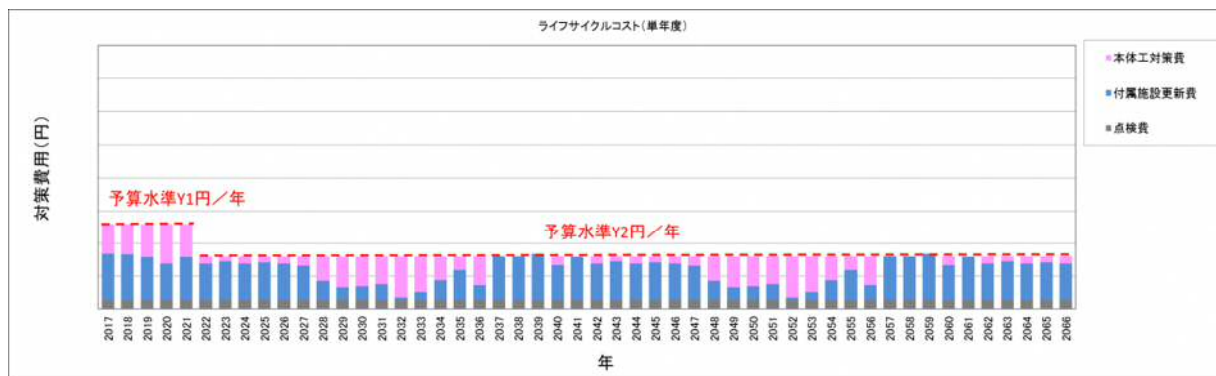
トンネルの維持修繕費（本体内対策費、付属施設更新費、定期点検費）については、今後発生するトンネルのＬＣＣの推計を行い、維持修繕費を算出します。

点検・診断結果により推計した維持修繕計画では、ある年度に対策費用が集中して必要になることが予想されています。（図 2.2(a)）

このため、トンネル毎の交通量や路線の重要度等に基づき優先順位を設定し、ＬＣＣの平準化を図った維持修繕計画により修繕対策を実施していくこととしています。（図 2.2(b)）



(a) 定期点検結果により推計した維持管理予算の推移








(b) 維持修繕予算の最適化例

図 2.2 維持修繕費の予算平準化

2.3 修繕対策の実施

点検・診断によってトンネルの対策が必要となった場合は、トンネルの状態に応じた修繕対策を実施していくこととしています。（表 2.3）

表 2.3 トンネル本体工に発生する変状と対策事例

変状区分	外力	材質劣化	漏水
変状事例	 <p>土圧の作用により、覆工にせん断ひび割れ（矢印）が発生</p>	 <p>経年劣化で、覆工材が劣化し、骨材が露出</p>	 <p>各所で漏水が発生</p>
対策事例	 <p>鋼板接着工による外力対策</p>	 <p>金網工によるはく落防止対策</p>	 <p>面導水工（防水パネル工）による漏水対策</p>

また、付属施設についても耐用年数に配慮したうえで、トンネル本体工と同様に、点検・診断により施設の状態を把握しながら更新していくこととしています。

2.4 維持管理計画の策定・実行

従来の事後保全から予防保全に移行することで、計画的にトンネルの修繕対策を行うことが可能となります。この計画については、引き続き実施するトンネル点検・診断の結果を反映し、必要に応じて計画の見直しを行うこととしています。

2.5 新技術等の活用

定期点検等の高率化に繋がる新技術の積極的な活用を図るため、下記の方針で実施いくこととしています。

（1）新技術等の活用方針

従来技術と新技術を比較検討し、有効な技術は積極的に活用していくことで、従来技術から新技術へと「技術の転換」を図り、定期点検及び修繕工事の高度化や費用縮減を目指します。

(2) 新技術等の活用に関する短期的な数値目標

今後予定する定期点検や修繕工事に新技術を活用することで事業の効率化を図るとともに、令和 9 年度までの 5 年間で約 10 施設において、約 1000 万円のコスト縮減を目指します。

定期点検は、特に変状の少ないトンネルにおいて点検支援技術性能カタログ(国土交通省、令和 4 年 9 月)に掲載されている画像計測技術を活用し、点検の高度化と現場作業の省力化を図り、トータルコスト縮減を目指します。

修繕工事では、材質劣化箇所のはく落防止対策について NETIS 掲載の工法(あるいは新技術に類する工法)を活用し、コスト縮減を目指します。(表 2.4)

表 2.4 点検及び修繕工事における新技術活用事例

区分	定期点検	修繕対策
活用事例	 <p>走行型計測車両による現場作業の効率化</p>	 <p>簡易な工法を採用した施工の高率化</p>

(3) 集約化・撤去に関する方針

集約化・撤去対象の検討を行った結果、管理する施設は別表の理由により困難である。今後、周辺の状況や施設の利用状況を踏まえて、再度検討を行う。

【参考文献】

- 1) 国土交通省道路局 国道・技術課：道路トンネル定期点検要領、平成 31 年 3 月
- 2) (公社) 日本道路協会：道路トンネル維持管理便覧【本体工編】、令和 2 年 8 月
- 3) 高知県土木部道路課：高知県道路トンネル点検要領(案) ver.2.2、令和 3 年 3 月
- 4) 国土交通省：点検支援技術 性能カタログ、令和 4 年 9 月

表紙写真：県管理の道路トンネルの定期点検作業の状況

高知県土木部道路課

〒780-8570 高知県高知市丸ノ内 1 丁目 2 番 20 号 電話(修繕担当) 088-823-9832

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170701/>

集約化・撤去に関する方針（トンネル）

No.	施設名	フリガナ	路線名	集約化・撤去の困難理由
1	三津坂歩道トンネル	ミヅカホド	県道椎名室戸線	県道椎名室戸線は室戸市室戸町と室戸市興津を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道55号を通行した場合、約15km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
2	三津坂トンネル	ミヅカ	県道椎名室戸線	県道椎名室戸線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
3	久木第4トンネル	クキダイシ	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
4	堀ヶ生トンネル	ホリガウ	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
5	久木第2トンネル	クキダイニ	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
6	久木第3トンネル	クキダイサン	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
7	久木第1トンネル	クキダイイチ	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
8	無名トンネル	ムイ	県道大久保伊尾木線	県道大久保伊尾木線は国道55号と安芸市古井を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
9	新久木トンネル	シンキ	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
10	石仙トンネル	イセヒ	県道千本山魚梁瀬線	県道千本山魚梁瀬線は千本山と馬路村魚梁瀬を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
11	長山トンネル	ナガヤマ	国道493号	国道493号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
12	車瀬トンネル	クルマセ	国道493号	国道493号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
13	久付付トンネル	クキツツ	国道493号	国道493号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
14	峰寺トンネル	ミネジ	県道春野赤岡線	県道春野赤岡線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
15	青龍門隧道	セイリウモンダウ	県道高知安芸自転車道線	県道高知安芸自転車道線は周辺に代替路線がないため、集約・撤去を行うことは困難である
16	征天工隧道	セイテンコウダウ	県道高知安芸自転車道線	県道高知安芸自転車道線は周辺に代替路線がないため、集約・撤去を行うことは困難である
17	四ツ足峠トンネル	ヨツアシタゲ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
18	山崎トンネル	ヤマザキ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
19	日ノ地トンネル	ヒノヂ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
20	市宇トンネル	イチウ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
21	須賀井トンネル	スガイ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
22	龍河洞トンネル	リュウカドウ	県道龍河洞公園線	県道龍河洞公園線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道間宮/口線等を通行した場合、約4km（8分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
23	大比トンネル	オホヒ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
24	津々呂第一トンネル	ツツロダイイチ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
25	津々呂第二トンネル	ツツロダイニ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
26	成山トンネル	ナリヤマ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
27	船ヶ谷トンネル	フナガヤ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
28	月谷トンネル	ツキヤ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
29	樫山トンネル	カシヤマ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
30	宮ノ瀬トンネル	ミヤノセ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
31	崎岩トンネル	サキイワ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
32	木床第一トンネル	キトコダイイチ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
33	木床第二トンネル	キトコダイニ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
34	佐岡トンネル	サカ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
35	臼杵トンネル	ウスギ	国道195号	国道195号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
36	間トンネル	マ	県道間宮/口線	県道間宮/口線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道龍河洞公園線等を通行した場合、約4km（8分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
37	坂ノ松トンネル	サカノマツ	県道南国南イタ線	県道南国南イタ線は国道55号となんこく南ICを経て県道仁井田竹中線を結ぶ重要な路線であり、迂回路として県道田村高須線を通行した場合、約3km（4分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
38	笹ヶ峰トンネル	ササガミ	県道川之江大豊線	県道川之江大豊線は川之江と大豊を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
39	寒風山トンネル	サムイザミ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
40	新高須トンネル	シンカス	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道磯谷本山線を通行した場合、約12km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
41	本川トンネル	ホンガウ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
42	戸中トンネル	トナリ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
43	大橋トンネル	オホハシ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
44	郷ノ峰トンネル	ゴウノミ	国道439号	県道本川大杉線はいの町本川と大川村を経て土佐町を結ぶ重要な路線であり、早明浦ダムから迂回路として県道大川土佐線を通行した場合、約6km（8分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
45	栗生トンネル	クリウ	国道439号	県道本川大杉線はいの町本川と大川村を経て土佐町を結ぶ重要な路線であり、早明浦ダムから迂回路として県道大川土佐線を通行した場合、約6km（8分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
46	皆又トンネル	ミナタ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
47	南越トンネル	ミナゴシ	県道大川土佐線	県道大川土佐線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道439号を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
48	第一号坂瀬隧道	ダイイチノサカズダウ	県道坂瀬吉野線	県道坂瀬吉野線は本山町と愛媛県四国中央市を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
49	第二号坂瀬隧道	ダイニノサカズダウ	県道坂瀬吉野線	県道坂瀬吉野線は本山町と愛媛県四国中央市を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
50	白髪隧道	シラガズダウ	県道坂瀬吉野線	県道坂瀬吉野線は本山町と愛媛県四国中央市を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
51	名の谷トンネル	ナノヤ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
52	土居トンネル	ドイ	県道本川大杉線	県道本川大杉線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道194号を通行した場合、約78km（95分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
53	立橋トンネル	タチハシ	国道194号	国道194号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
54	早明浦トンネル	サキウラ	県道本川大杉線	県道本川大杉線はいの町本川と大川村を経て土佐町を結ぶ重要な路線であり、早明浦ダムから迂回路として県道大川土佐線を通行した場合、約6km（8分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
55	川口南トンネル	カウチミナ	県道川之江大豊線	県道川之江大豊線は川之江と大豊を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
56	網川トンネル	ミナガハ	県道弘瀬高知線	県道弘瀬高知線は高知市上町2丁目と高知市土佐山弘瀬を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として県道高知本山線等を通行した場合、約25km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
57	六泉寺トンネル	ロクエンジ	県道高知南環状線	県道高知南環状線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道桂浜はりまや線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
58	横浜トンネル	ヨコハマ	県道高知南環状線	県道高知南環状線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道桂浜はりまや線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
59	日出野トンネル	ヒツノ	県道春野赤岡線	県道春野赤岡線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
60	神田トンネル	カミダ	県道高知春野線	県道高知春野線は高知市街と春野を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として県道高知南環状線等を通行した場合、約17km（25分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
61	新宇津野トンネル	シンウツノ	県道桂浜はりまや線	県道桂浜はりまや線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道高知南環状線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
62	宇津野隧道	ウツノダウ	県道桂浜はりまや線	県道桂浜はりまや線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道高知南環状線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
63	日ノ浦トンネル	ヒノウラ	県道高知本山線	県道高知本山線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道南国伊野線等を通行した場合、約35km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
64	赤良木トンネル	アカキ	県道高知本山線	県道高知本山線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道南国伊野線等を通行した場合、約35km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
65	大平山東トンネル	オホヒラヤマヒガシ	県道高知南イタ線	県道高知南イタ線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
66	大平山西トンネル	オホヒラヤマニシ	県道高知南イタ線	県道高知南イタ線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
67	大畑山東トンネル	オホハタヤマヒガシ	県道高知南イタ線	県道高知南イタ線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
68	大畑山西トンネル	オホハタヤマニシ	県道高知南イタ線	県道高知南イタ線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
69	曲井トンネル	マヅメ	県道高知南環状線	県道高知南環状線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道桂浜はりまや線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
70	奥谷トンネル	オクヤ	県道高知南環状線	県道高知南環状線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道桂浜はりまや線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため

No.	施設名	道路名	路線名	集約化・撤去の困難理由
71	五台山トンネル（上り）	ゴダイツ	県道高知南イター線	県道高知南イター線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
72	五台山トンネル（下り）	ゴダイツ	県道高知南イター線	県道高知南イター線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
73	文庫鼻トンネル	ブンコバナ	県道春野赤岡線	県道春野赤岡線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号等を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
74	本村トンネル	ホンム	県道新居中島線	県道新居中島線は新居と中島を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約13km（16分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
75	塚地坂トンネル	ツカヂザカ	県道土佐伊野線	県道土佐伊野線はいの町と土佐市を結ぶ重要な路線であり、迂回路として県道新居中島線を通行した場合、約3km（5分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
76	琴平トンネル	コトビ	県道南国伊野線	県道南国伊野線は南国市との町を結ぶ重要な路線であり、迂回路として国道194号を通行した場合、約2km（3分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
77	山王トンネル	サンノウ	国道１９４号	国道１９４号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
78	荷瀬トンネル	ニセ	国道１９４号	国道１９４号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
79	思地トンネル	オモチ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道本川大杉線を通行した場合、約30km（45分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
80	高岩トンネル	タカイ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道伊野仁淀線を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
81	つばやぶトンネル	ツバヤブ	国道１９４号	国道１９４号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
82	枝畝トンネル	エダノ	国道１９４号	国道１９４号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
83	新大森トンネル	シンオモリ	国道１９４号	国道１９４号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
84	天崎鍾乳洞トンネル	アマツシヨウニツドウ	県道土佐伊野線	県道土佐伊野線はいの町と土佐市を結ぶ重要な路線であり、迂回路として県道高知南環状線を通行した場合、約7km（10分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
85	音竹トンネル	オネタケ	県道高知南環状線	県道高知南環状線は緊急輸送道路であり、迂回路として県道桂浜はりまや線を通行した場合、約9km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
86	坂本トンネル	サカモト	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道伊野仁淀線を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
87	新別トンネル	シンベチ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道伊野仁淀線を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
88	古江トンネル	コエ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道本川大杉線を通行した場合、約30km（45分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
89	新大峠トンネル	シンオウツ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道伊野仁淀線を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
90	長沢トンネル	チガサ	県道石鎚公園線	県道石鎚公園線はいの町市川との町戸中を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
91	新別野竹トンネル	シンベチノダケ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道伊野仁淀線を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
92	長者トンネル	チヨウジャ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道440号を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
93	矢筈トンネル	ヤハズ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道440号を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
94	今成トンネル	イマナリ	県道伊野仁淀線	県道伊野仁淀線はいの町と越知町を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道33号等を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
95	浅尾トンネル	アサ	県道伊野仁淀線	県道伊野仁淀線はいの町と越知町を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道33号等を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
96	斗賀野トンネル	トウカノ	国道４９４号	国道４９４号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
97	富岡トンネル	トミガ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道伊野仁淀線を通行した場合、約15km（20分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
98	境野隧道	カイノイドウ	国道４９４号	国道４９４号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
99	織合トンネル	オリアイ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道440号を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
100	亀石トンネル	カメイシ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道440号を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
101	秋升トンネル	アキマサ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道440号を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
102	笹場トンネル	ササバ	県道中土佐佐賀線	県道中土佐佐賀線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約40km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
103	浦ノ内トンネル	ウラノウチ	県道須崎仁ノ線	県道須崎仁ノ線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約30km（45分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
104	古味口トンネル	コミグチ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道440号を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
105	双名トンネル	フナナ	県道久礼須崎線	県道久礼須崎線は久礼と須崎を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
106	天狗トンネル	テンブ	県道四国加ト公園縦断線	県道四国加ト公園縦断線は津野町と愛媛県西予市を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
107	川井トンネル	カワイ	県道中平橋原線	県道中平橋原線は国道439号と国道197号を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道197号等を通行した場合、約35km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
108	初瀬境トンネル	ハツセカイ	県道中平橋原線	県道中平橋原線は国道439号と国道197号を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道197号等を通行した場合、約35km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
109	戸波浦トンネル	ハナウラ	県道横浪公園線	県道横浪公園線は横浪半島を周回する重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約22km（30分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
110	高保木トンネル	タカホキ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
111	長佐古隧道	チガサズイドウ	県道久礼須崎線	県道久礼須崎線は久礼と須崎を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
112	小草トンネル	コグサ	県道中土佐佐賀線	県道中土佐佐賀線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約40km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
113	堂海トンネル	ドウカイ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
114	上ノ加江トンネル	カミノエ	県道中土佐佐賀線	県道中土佐佐賀線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約40km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
115	壁地トンネル	カベジ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
116	船戸トンネル	フナト	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
117	田ノ道トンネル	タノミチ	県道上分多ノ郷線	県道上分多ノ郷線は須崎市上分と須崎市多ノ郷を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道197号等を通行した場合、約10km（12分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
118	大谷トンネル	オオニ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
119	押岡トンネル	オシガ	県道中土佐佐賀線	県道中土佐佐賀線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約40km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
120	鳥坂トンネル	トリサカ	県道須崎仁ノ線	県道須崎仁ノ線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約30km（45分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
121	上の加江隧道	カミノエツドウ	県道上ノ加江窪川線	県道上ノ加江窪川線は中土佐町上ノ加江と四万十町窪川を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として県道中土佐佐賀線等を通行した場合、約31km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
122	芹川トンネル	セグチ	国道４４０号	国道４４０号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道33号等を通行した場合、約85km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
123	飯母第二トンネル	イヘダニ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
124	飯母第一トンネル	イヘダイチ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
125	風早トンネル	フザハヤ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
126	子安トンネル	コヤス	国道４４０号	国道４４０号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道33号等を通行した場合、約85km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
127	ニツ家トンネル	フツカイ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
128	中平トンネル	ナカヘ	国道４３９号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として狭隘な周辺道路を通行することになり、約2km（4分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
129	天忠トンネル	アマタダ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
130	仲間トンネル	ナカマ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
131	高研山トンネル	タカヒヤマ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
132	布施ヶ坂トンネル	フセザカ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
133	羊腸トンネル	ヨウチウ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
134	大西金毘羅トンネル	オホニシノボル	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
135	大西山の神トンネル	オホニシノカミ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
136	大蔵谷トンネル	オウクラニ	国道４４０号	国道４４０号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道33号等を通行した場合、約85km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
137	駄場トンネル	ダバ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
138	川口トンネル	カウグチ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
139	桂トンネル	カガ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
140	化粧坂トンネル	ケシヨザカ	国道１９７号	国道１９７号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である

No.	施設名	カタカナ	路線名	集約化・撤去の困難理由
141	須の森トンネル	スノモリ	県道中平橋原線	県道中平橋原線は国道439号と国道197号を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道197号等を通行した場合、約35km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
142	当別峠トンネル	トベツツ	国道197号	国道197号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
143	桃木坂トンネル	モモギ	国道494号	国道494号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
144	宮が谷トンネル	ミヤガニ	国道494号	国道494号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
145	大野トンネル	オホノ	県道久礼須崎線	県道久礼須崎線は久礼と須崎を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約20km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
146	須崎隧道	スサキダウ	県道吾井郷下分線	県道吾井郷下分線は須崎市吾井郷と須崎市下分を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約2km（4分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
147	須崎歩道トンネル	スサキホウドウ	県道吾井郷下分線	県道吾井郷下分線は須崎市吾井郷と須崎市下分を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約2km（22分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
148	初瀬本村トンネル	ハツセムラ	県道中平橋原線	県道中平橋原線は国道439号と国道197号を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道197号等を通行した場合、約35km（50分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
149	地芳トンネル	ヂヨウ	国道440号	国道440号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道33号等を通行した場合、約85km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
150	馬鞍トンネル	ウマサ	県道中土佐佐賀線	県道中土佐佐賀線は中土佐町と黒潮町佐賀を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として県道上ノ加江窪川線等を通行した場合、約31km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
151	桑ヶ市トンネル	カサギ	県道窪川船戸線	県道窪川船戸線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道197号を通行した場合、約60km（80分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
152	江餅第2トンネル	エビラニ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として狭隘な周辺道路を通行することになり、約1km（2分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
153	大野見トンネル	オホノミ	県道窪川中土佐線	県道窪川中土佐線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約24km（40分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
154	興津坂トンネル	キウヅカ	県道興津窪川線	県道興津窪川線は四万十町興津と四万十町窪川を結ぶ重要な路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
155	小石トンネル	コイシ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として狭隘な周辺道路を通行することになり、約1km（2分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
156	川原越隧道	カワハラエダウ	県道七里仁井田線	県道七里仁井田線は四万十町七里と四万十町仁井田を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約13km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
157	笹の越隧道	ササノエ	県道作屋影野停車場線	県道作屋影野停車場線は四万十町作屋と四万十町下呉地を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約13km（15分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
158	三島歩道トンネル	シミホウドウ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
159	呼坂トンネル	コヘザカ	県道窪川船戸線	県道窪川船戸線は四万十町と津野町を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号を通行した場合、約2km（5分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
160	津賀トンネル	ツカ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
161	広瀬トンネル	ヒロセ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
162	三島トンネル	シミ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
163	十和トンネル	トウ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
164	川平トンネル	カヘラ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
165	田野々トンネル	タノノ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
166	浦越トンネル	ウラコシ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
167	四万十トンネル	シマント	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
168	初崎トンネル	ハツサキ	県道同崎布堂谷線	県道同崎布堂谷線は四万十市と土佐清水市を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道321号を通行した場合、約30km（45分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
169	佛ヶ森隧道	ボツカエ	県道大方大正線	県道大方大正線は大方と大正を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約62km（90分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
170	新山伏トンネル	シンヤマシ	県道有岡川登線	県道有岡川登線は四万十市の有岡地区と川登地区を結ぶ重要な路線であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約15km（25分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
171	塩塚トンネル	シオヅカ	国道441号	国道441号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
172	沢垂トンネル	サケル	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として狭隘な周辺道路を通行することになり、約3km（6分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
173	鶴ノ江トンネル	ツルエ	国道441号	国道441号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
174	大用トンネル	オホヨウ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として狭隘な周辺道路を通行することになり、約2km（4分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
175	住次郎トンネル	ジュウジロウ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
176	江川トンネル	エカハ	国道381号	国道381号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
177	伊豆田トンネル	イズタ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
178	久保川トンネル	コホカハ	国道441号	国道441号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
179	川登トンネル	カヘバシ	国道441号	国道441号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
180	網代トンネル	アジロ	国道441号	国道441号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号等を通行した場合、約130km（200分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
181	黒川トンネル	クロカハ	県道土佐清水宿毛線	県道土佐清水宿毛線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道321号を通行した場合、約62km（75分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
182	梅ノ木トンネル	ウメノキ	県道土佐清水宿毛線	県道土佐清水宿毛線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道321号を通行した場合、約62km（75分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
183	姫ノ井第二トンネル	ヒメノイダニ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
184	姫ノ井第一トンネル	ヒメノイダイチ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
185	大堂トンネル	オウダウ	県道柏島ニツ石線	県道柏島ニツ石線は大月町の柏島に繋がる唯一の路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
186	柏島トンネル	カシマ	県道柏島ニツ石線	県道柏島ニツ石線は大月町の柏島に繋がる唯一の路線であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
187	下切トンネル	シタギリ	県道中村宿毛線	県道中村宿毛線は四万十市と宿毛市を結ぶ重要な路線ですが、迂回路として国道56号等を通行した場合、約40km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
188	大浜トンネル	オホハマ	県道足摺岬公園線	県道足摺岬公園線は足摺半島を周回する重要な路線ですが、迂回路として県道足摺公園線を通行した場合、約20km（30分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
189	松尾トンネル	マツオ	県道足摺岬公園線	県道足摺岬公園線は足摺半島を周回する重要な路線ですが、迂回路として県道足摺公園線を通行した場合、約20km（30分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
190	西叶崎トンネル	ニシハナギサキ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
191	船ノ川トンネル	フネノカハ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
192	貝ノ川トンネル	カイノカハ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
193	叶崎トンネル	カナザキ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
194	下川口トンネル	シメカハグチ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
195	以布利第一トンネル	イブリダイイチ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
196	以布利第二トンネル	イブリダイニ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
197	片粕トンネル	カタハ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
198	曲染ノ浦トンネル	カグサノウラ	国道321号	国道321号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
199	以布利トンネル	イブリ	国道321号	国道321号は四万十市から土佐清水市を経由し宿毛市に至る重要な路線ですが、迂回路として国道56号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
200	石原トンネル	イシハラ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として県道本川大杉線を通行した場合、約30km（45分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
201	落合トンネル	オチアイ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
202	小島トンネル	コシマトシロ	国道493号	国道493号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約100km（120分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
203	明神口トンネル	ミヨウグチノシロ	県道安田東洋線	県道安田東洋線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道55号を通行した場合、約66km（100分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
204	岩土トンネル	イワチノシロ	県道窪川船戸線	県道窪川船戸線は緊急輸送道路であり、迂回路として国道197号を通行した場合、約60km（80分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
205	新野越トンネル	シンノゴエノシロ	国道197号	国道197号は緊急輸送道路であり、迂回路がないため集約・撤去を行うことは困難である
206	雪割桜トンネル	ユキワザクラノシロ	国道494号	国道494号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
207	水口トンネル	ミヅグチノシロ	国道494号	国道494号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
208	王子トンネル	オウジノシロ	国道494号	国道494号は緊急輸送道路であり、迂回路として国道56号を通行した場合、約50km（60分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため
209	木屋ヶ内トンネル	キヤカウチ	国道439号	国道439号は緊急輸送道路であり、迂回路として狭隘な周辺道路を通行することになり、約1km（2分）迂回することとなり、社会活動等に影響を与えるため